

調達部門の改革は同社にとって急務の課題であり、システム立ち上げまでのスピード、開発に投じるコストを重視。短期導入が可能なパッケージ製品の選択を軸に2016年5月から検討を始めました。とはいえ、細かな部分で対応してほしいリスクエラストが生じる可能性もあります。

海外ベンダーも含めて10製品程度を検討し、製品の操作性や汎用性、業務知識、グローバル展開時の海外拠点の情報管理や留意点のノウハウ、サポートのきめ細かさなどを評価し、日立ソリューションズの「リシテア」を選定しました。

導入時の取り組み

業務フローを徹底的に改善 全社共通の価値観が後押し

「パッケージ導入の利点である開発のスピードを生かすため、『リシテア』のベストプラクティスを取り入れて、当社の業務で変えるところは徹底的に見直し、改善していききました」(川口氏)

基本方針として、多数の企業での採用実績を基に拡充してきた「リシテア」の標準機能に、グローバル調達社の業務を極力合わせるほぼノンカスタマイズでの導入としました。ただ、業務フローのほうが優れていると判断した場合は、柔軟に「リシテア」の機能を調整。タイトな開発期間で本番稼働にこぎ着けました。

従来の業務フローを変えることに対して現場担当者から要望・改善依頼は挙がったものの、人材育成を社是としている全社共通の価値観だったことも、スムーズな導入を可能にしました。人事部門が管理する人材プロフィールや総務部門が持つ連絡先などのデータなど、調達人材育成に必要な情報を結びつけるデータ連携では、グローバル調達社とともに日立ソリューションズも部署間の調整を行いました。

「日立ソリューションズには各部署の要望にもきめ細かく対応してもらったおかげで、導入に当たってコミュニケーションが円滑に取れました。ユーザー向けのレクチャーもゼロベースから実施していただいたので、初めて利用するユーザーもすぐに操作を習得できました」(川口氏)

2016年8月の提案を経て、第1次フェーズである、国内の調達人材の情報を対象とするデータ

ベースが完成しました。2017年4月から稼働を開始しています。

導入の効果

自動化・省力化により工数半減 育成業務にリソースを移行

グローバル調達社の調達人材育成部では、研修運営管理などの業務効率が大きく改善しました。従来、4~5人で行っていた手作業中心の業務は「リシテア」によって自動化、省力化され、約半分の工数で対応可能に。人材育成業務に注力できるようになりました。

また、煩雑だった他部署などからの転籍者の登録作業も随時行える環境が整いました。データの蓄積により、スキルや経験などをキーワードとして横断的に検索できる人材ビューアのさらなる活用も見込まれています。

一つのシステムで運用する効果も実感しています。

「情報共有を迅速に行えるようになり、情報精度も向上しました。人手を介する作業でミスが生じていたところ、『リシテア』に移行して人的ミスをなくせたのは大きいですね」(川口氏)

「研修コンテンツの充実化や集合研修の運営など、より注力したかった調達人材育成に直結する業務にリソースを移すことが可能になりました」(廣田氏)

今後より一層研修が充実して優秀な人材が育ち、調達人材がよりダイレクトに同社の経営に貢献していくことが期待されています。

今後の展望

グローバル対応を推進 職務と人材のマッチングも検討

2017年度からグローバル調達社では、グローバル対応を目標とする第2次フェーズのシステム開発を進めています。すでに「リシテア」を活用し、中国、台湾、アジア6カ国およびインドでの調達スキルチェックを実施しています。欧米、中南米といった他地域にも展開を検討。世界を舞台に活躍するグローバル社員を育成することを視野に入れています。

「言語や時差の違いなどは日立ソリューションズと一緒に解決していきたいと考えています」(川口氏)

同社では2018年度から個人のキャリアプランを策定する「個人別人材育成計画」の機能をリリースする予定です。教育訓練計画も個人に応じたオーダーメイドで作成できるようにしていく構想です。

「近い将来、当社の基幹システムとの情報連携を行いたいという展望も持っています。研修運営管理やスキルチェックに加えて、グローバル規模で調達人材と職場をマッチングする、タレントマネジメントも検討しています。今後、車載機器分野に事業の力点をシフトしていくなど、経営を取り巻く環境が大きく変化しても、調達人材の適切な異動を可能にしたいと考えています」(廣田氏)

同社の人材育成は仕事を通じて行うものであり、組織責任者の最も重要な責務です。創業時から人づくりを社是として取り組んできたパナソニック。その人材育成の取り組みを「リシテア」が今後も支えていきます。

Company Profile



パナソニック株式会社

| | |
|-------|---|
| 本社所在地 | 大阪府門真市大字門真1006番地 |
| 設立 | 1935年12月15日 |
| 従業員数 | (連結)：25万7,533人 |
| 事業内容 | (2017年3月31日現在) 部品から家庭用電子機器、電化製品、FA機器、情報通信機器、および住宅関連機器などに至るまでの生産、販売、サービスを行う総合エレクトロニクスメーカー |

<http://panasonic.jp/>

※本事例の内容は取材時点(2018年1月)の情報です。※LYSITHEA、リシテアは株式会社日立ソリューションズの登録商標です。※その他、本文中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記していません。※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。※本文中の情報は、事例作成時点のものであります。



本事例のwebページはこちら

www.hitachi-solutions.co.jp/lysitheacase29/

株式会社 日立ソリューションズ

www.hitachi-solutions.co.jp



本カタログ掲載商品・サービスの詳細情報
lysitheajp/

J17S-16-01

2018.03